



# みどりの風



令和5年7月20日発行

## 夏休みや2学期に向けての思い

校長 安藤 晋哉

### (その1) 大きな可能性を秘めた重富中生

7月4日(火)から3日間、学年ごとに合唱コンクールと学年・学級PTAを開催しました。今回の合唱コンクールは久しぶりに保護者も生の演奏を聴くことができる環境で実施しました。合唱は学年が上がるにしたがって、美しいハーモニーが奏でられ、心揺さぶるものでした。結果は、1年4組、2年5組、3年1組が各学年の最優秀賞でした。講評をされた講師の先生方からは、どの学級にも態度や歌に向き合う姿勢に賞賛の言葉をいただきました。

多くの学校で合唱コンクールを学校づくり・学級づくりの良い機会と位置付け取り組んでいます。私が経験してきた学校でも一生懸命取り組んできましたが、ここ「重富中学校」の合唱の取組は、どこにも負けない素晴らしいものだと感心しました。各学級のコンクールまでの練習の姿、実行委員の皆さんのコンクールの成功に向けた一生懸命な仕事ぶり、伴奏者や指揮者の見えないところでの努力、そして、本番当日の歌声、表情、集中力などすべてが立派なものでした。私は、保護者や地域の多くの人たちに生徒の皆さんの姿を生で観てほしいと強く感じました。今後は、多くの方々に観てもらえるよう広報をさらに工夫したいと考えています。

今回の合唱コンクールをとおして、本校の生徒の「大きな可能性」を改めて実感しました。2学期にある2大行事の体育大会・文化祭とともに、日常の学習活動や心構えに大きな期待を抱くことでした。



### (その2) 夏休みに向けて ～保護者の皆さんへ～



7月21日から42日間の長い夏休みが始まります。今までのように毎日学校に通学していたときと違い家庭で過ごす時間が増えます。この夏休みをどのように過ごすかによって2学期以降の学校生活に大きな影響を与えたいと思います。是非、子どもとの時間を大切に、日頃できないことをこの機会に行ってほしいと思います。

その一つとして、子どもとじっくり向き合い、話を聞いてあげてください。

1年生は、中学校に入学して4ヶ月。いろいろな面で成長してきました。反面、学習や生活リズムの変化など大きな環境の変化がありましたので、悩みを持っていることでしょう。

2年生は部活動も2年生が中心になって、これから学校の中心となり活躍を始める時期。学習面や人間関係、特に友人との関係に悩みなど何とも言えない思いがあるかもしれません。

3年生はいよいよ進路選択に向けた時期。勉強だけでなく将来のことなど多くの悩みを抱えていることでしょう。

そのような子どもたちの悩みをじっくり聞いてあげるよい機会です。そうはいってもすぐには話してくれないかもしれませんが、ゆっくり時間をかけ、一緒に何かする中で(例えば買い物に行く、キャンプをする、料理を作る、スポーツをするなど)少しずつ話を聞いてあげてください。きっと話ができると思います。是非この夏休みを親子のコミュニケーションによる子ども理解と絆づくりのために、有効活用してください。